

医療用文書の包括的電子化における書式作成、地方単
独事業の新規申請書の電子化書式の作成研究報告書

ネフローゼ症候群 東京都

目次

1. はじめに	360
1.1 目的	360
1.2 参考資料	360
2. 文書項目	361
3. 電子化形式の概要	364
4. 電子化形式の詳細	366
4.1 CDA ヘッダ部	366
4.1.1 文書情報 (ClinicalDocument)	366
4.1.2 記録対象者情報 (RecordTarget)	366
4.1.3 作成者情報 (Author)	367
4.1.4 文書管理責任機関情報 (Custodian)	368
4.1.5 法的認証者情報 (Legal Authenticator)	368
4.2 CDA ボディ部	370
4.2.1 患者情報セクション	370
4.2.2 発症と経過セクション	370
4.2.3 症状・所見および治療セクション	371
4.2.4 医療上の問題点セクション	372
5. サンプル XML	373
6. XML スキーマ	377

ネフローゼ症候群臨床調査個人票 東京都

1. はじめに

1.1 目的

本文書の目的は、Clinical Document Architecture Release 2(以下 CDA R2)に基づく、東京都におけるネフローゼ症候群臨床調査個人票の電子的標準様式を示すものである。CDA R2はレベル2(人が解釈可能なテキスト記述)形式を使用する。ただし、検査結果等の容易にコード化できるものについてはレベル3形式を使用する。

1.2 参考資料

下記は、この文書で参照している標準仕様及び研究報告書等の名称、バージョン、並びにその説明の一覧である。

[1] HL7 Inc, HL7 Version 3 Normative Edition 2006, <http://www.hl7.org/>.

2. 文書項目

ネフローゼ症候群臨床調査個人票の項目を表1に示す。項目 8,29 は文書上和暦であるが、CDA 規格では西暦のみであり、西暦での記述とした。

表1 「ネフローゼ症候群臨床調査個人票」項目一覧

No	項目名	形式・値	備考
1	医師の氏名		
2	従事する病院・診療所の名称		
3	従事する病院・診療所の所在地		
4	従事する病院・診療所の電話番号		
5	患者氏名		
6	患者氏名ふりがな		
7	患者性別	男 / 女	
8	患者生年月日	年月日	西暦とする。
9	患者診断時の年齢	満 歳	
10	患者住所		
11	患者電話番号		
12	出生都道府県		
13	発症時在住都道府県		
14	発病年月		和暦
15	初診年月日		和暦
16	保険種別		
17	障害者手帳		
18	介護保険		
19	生活状況(社会活動)	1. 就労 2. 就学 3. 家事労働 4. 在宅療養 5. 入院 6. 入所 7. その他(自由記載)	
20	生活状況(日常生活)	1. 正常 2. やや不自由であるが独力で可能 3. 制限があり部分介助 4. 4. 全面介助	
21	家族歴	1. あり 2. なし 3. 不明 4. ありの場合(続柄)	
22	受診状況	1. 主に入院 2. 入院と通院半々 3. 主に通院(/月) 4. 住診 5. 入院なし 6. その他(自由記載) 7. 不明	
23	発症と経過	自由記載	
24	検査所見	検査所見 初診時(年月日)	

		<p>1 日尿蛋白量 (g/日) 赤血球数 /視野 血清総蛋白 g/dl 血清アルブミン g/dl 総コレステロール mg/dl 血清クレアチニン mg/dl クレアチニン・クリアランス ml/分 浮腫 有・無 血圧 /</p> <p>診断時(年月日) 1 日尿蛋白量 (g/日) 赤血球数 /視野 血清総蛋白 g/dl 血清アルブミン g/dl 総コレステロール mg/dl 血清クレアチニン mg/dl クレアチニン・クリアランス ml/分 浮腫 有・無 血圧 /</p> <p>申請時(年月日) 1 日尿蛋白量 (g/日) 赤血球数 /視野 血清総蛋白 g/dl 血清アルブミン g/dl 総コレステロール mg/dl 血清クレアチニン mg/dl クレアチニン・クリアランス ml/分 浮腫 有・無 血圧 /</p> <p>最近 6ヶ月以内(年月日) 1 日尿蛋白量 (g/日) 赤血球数 /視野 血清総蛋白 g/dl 血清アルブミン g/dl 総コレステロール mg/dl 血清クレアチニン mg/dl クレアチニン・クリアランス ml/分 浮腫 有・無 血圧 /</p>	
25	腎生検診断	<p>実施年月日 微小変化型 膜性型 巣状糸球体硬化型 メサンギウム増殖型(IgA腎炎・非IgA腎炎) 膜性増殖型 管内増殖型 その他(自由記載) 不明</p>	
26	具体的な治療内容およびその反応	<p>副腎ステロイド療法 有(自由記載) 無 免疫抑制薬療法 有(シクロスポリン、ミゾリピン、その他)投与量や期間(自由記載) 無</p>	具体的な治療内容およびその反応について記載

		ステロイド依存性 シクロホリン依存性 その他の治療 抗血小板薬 アンジオテンシン変換酵素阻害薬 アンジオテンシンレセプター拮抗薬 血清浄化法 その他(自由記載)	
27	鑑別診断	臨床所見 腎生検組織所見 臨床所見と腎生検組織所見 糖尿病 有・無 アミロイドーシス 無 全身性エリテマトーデス 無	
28	医療上の問題点	自由記載	
29	記載年月日		西暦とする

3. 電子化形式の概要

ネフローゼ症候群臨床個人票の情報モデル (Refined Message Information Model : R-MIM) を図1に示す。本モデルは、CDA R2 の情報モデルの完全なサブセットとなっており、このモデルで記述したCDA ドキュメントはCDA R2 のモデルにも準拠する。すなわち、CDA R2 のXML スキーマで検証可能であることが保証される。

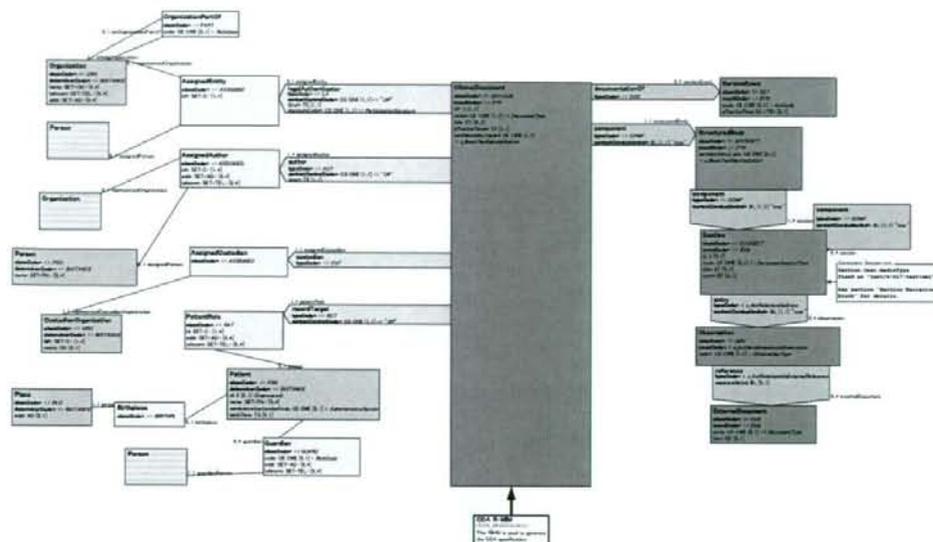


図1 ネフローゼ症候群 R-MIM

CDA R2 形式の文書は、ヘッダ部とボディ部の2つから構成される。ヘッダ部には、その文書の作成者や法的認証者、記録対象者（患者）といった、その文書のメタ情報となる情報が記述される。一方、ボディ部には、文書の内容がセクションという単位でグループ化され記述される。セクションの内容は、主に人が見て解釈することを目的としたテキストとして記述される。このテキスト部では、HTML に類似するタグを使用して簡易な構造化を行うことが可能であるが、本書ではその形式については特に言及はしない。また一部の項目は、機械処理のためにコード化された情報も記述する。東京都のネフローゼ症候群の臨床個人票の構成概要を図2に示す。

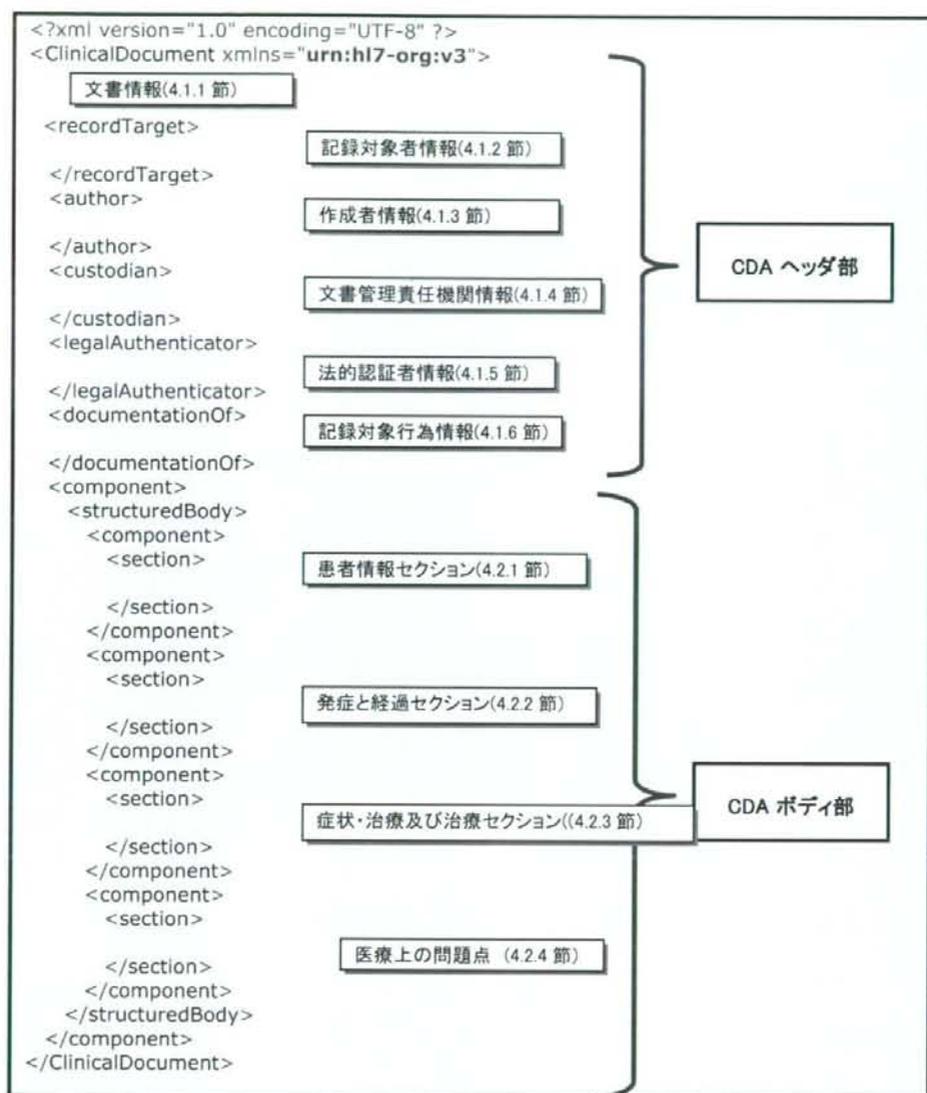


図2 文書構成の概要

4. 電子化形式の詳細

4.1 CDA ヘッダ部

4.1.1 文書情報 (ClinicalDocument)

文書のヘッダ情報を表す。以下の項目を記載する。

- 29. 記載年月日 (ClinicalDocument / effectiveTime)

/ClinicalDocument

No	要素・属性	値
4.1.1.1	ClinicalDocument	
4.1.1.2	id	文書 ID(使用しない)
4.1.1.2.1	@nullFlavor	NI
4.1.1.3	code	ネフローゼ臨床調査個人票東京都を識別するコード
4.1.1.3.1	@code	コードのニーモニック
4.1.1.3.2	@codeSystem	コード体系の OID
4.1.1.3.3	@displayName	コードの表示名
4.1.1.4	title	文書タイトル
4.1.1.4.1	text()	ネフローゼ症候群臨床個人票
4.1.1.5	effectiveTime	報告年月日
4.1.1.5.1	@value	[YYYYMMDD] 例: 20070119
4.1.1.6	confidentialityCode	文書の守秘レベル
4.1.1.6.1	@code	N
4.1.1.6.2	@codeSystem	2.16.840.1.113883.5.25
4.1.1.7	recordTarget	患者情報
4.1.1.8	author	記載医師情報
4.1.1.9	custodian	文書管理責任情報
4.1.1.10	legalAuthenticator	法的認証者
4.1.1.11	documentationOf	診断/検査情報
4.1.1.12	component	
4.1.1.13	structuredBody	構造化ボディ
4.1.1.14	component	

4.1.2 記録対象者情報 (RecordTarget)

文書の対象者である患者の情報を表す。以下の項目を含む。なお、患者の年齢、職業、診断した者の類型は、CDA ボディで表現する。

- 5. 患者氏名 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / patient / name)
- 6. 患者氏名ふりがな (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / patient / name)
- 7. 患者性別 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / patient / administrativeGenderCode)
- 8. 患者生年月日 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / patient / birthTime)
- 10. 患者住所 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / addr)
- 11. 患者電話番号 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / telecom)
- 12. 患者出生都道府県 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / patient/ birthplace/ place/ addr)

/ClinicalDocument/recordTarget

No	要素・属性	値
4.1.2.1	recordTarget	患者情報
4.1.2.2	patientRole	患者情報
4.1.2.3	id	患者 ID(使用しない)
4.1.2.3.1	@nullFlavor	NI
4.1.2.4	addr	住所

4.1.2.4.1	@use	H
4.1.2.5	postalCode	郵便番号
4.1.2.5.1	text()	1010001
4.1.2.6	state	都道府県名
4.1.2.6.1	text()	例: 東京都
4.1.2.7	city	市区部名
4.1.2.7.1	text()	例: 千代田区
4.1.2.8	streetAddressLine	町名、番地、ビル名等
4.1.2.8.1	text()	例: 1丁目1-1
4.1.2.9	telecom	住所 電話番号
4.1.2.9.1	@use	H
4.1.2.9.2	@value	"tel:" + 電話番号文字列。例: tel:(03)5101-3333
4.1.2.10	patient	患者個人情報
4.1.2.11	name	氏名
4.1.2.11.1	@use	IDE
4.1.2.12	family	姓
4.1.2.12.1	text()	例: 東都
4.1.2.13	given	名
4.1.2.13.1	text()	例: 花子
4.1.2.14	name	氏名ふりがな
4.1.2.14.1	@use	SYL
4.1.2.15	family	姓
4.1.2.15.1	text()	例: とうと
4.1.2.16	given	名
4.1.2.16.1	text()	例: はなこ
4.1.2.17	administrativeGenderCode	性別 M(男) or F(女)
4.1.2.17.1	@code	例: F
4.1.2.17.2	@codeSystem	2.16.840.1.113883.5.1
4.1.2.18	birthTime	生年月日
4.1.2.18.1	@value	[YYYYMMDD] 例: 19750401
4.1.2.19	birthplace	出生地
4.1.2.20	place	出生場所
4.1.2.21	addr	出生地住所
4.1.2.21.1	@use	TMP
4.1.2.22	state	都道府県名
4.1.2.22.1	text()	例: 東京都

4.1.3 作成者情報 (Author)

記載医師情報を表す。以下の項目を含む。

- 1. 医師氏名 (ClinicalDocument / author / assignedAuthor / assignedPerson / name)
- 2. 従事する病院・診療所の名称 (ClinicalDocument / author / assignedAuthor / representedOrganization / name)
- 3. 従事する病院・診療所の所在地 (ClinicalDocument / author / assignedAuthor / representedOrganization / addr)
- 4. 従事する病院・診療所の電話番号 (ClinicalDocument / author / assignedAuthor / representedOrganization / telecom)
- 29. 記載年月日 (ClinicalDocument / author / time)

/ClinicalDocument/author

No	要素・属性	値
4.1.3.1	author	作成医師情報

4.1.3.2	time	記載年月日
4.1.3.2.1	@value	[YYYYMMDD] 例: 20070119
4.1.3.3	assignedAuthor	医師情報
4.1.3.4	id	医師 ID(使用しない)
4.1.3.4.1	@nullFlavor	NI
4.1.3.5	assignedPerson	
4.1.3.6	name	医師氏名
4.1.3.7	family	姓
4.1.3.7.1	text()	例: 山本
4.1.3.8	given	名
4.1.3.8.1	text()	例: 太郎
4.1.3.9	representedOrganization	従事する病院・診療科情報
4.1.3.10	name	従事する病院・診療所の名称
4.1.3.10.1	text()	例: 東京都病院
4.1.3.11	telecom	病院・診療所の電話番号
4.1.3.11.1	@value	"tel:" + 電話番号文字列。例: tel:(03)3344-5566
4.1.3.12	addr	病院・診療所の所在地
4.1.3.13	state	
4.1.3.13.1	text()	
4.1.3.14	city	
4.1.3.14.1	text()	
4.1.3.15	streetAddressLine	
4.1.3.15.1	text()	

4.1.4 文書管理責任機関情報 (Custodian)

文書管理責任機関情報を表す。以下の項目を含む。

- 保険医療機関番号

/ClinicalDocument/custodian

No	要素・属性	値
4.1.4.1	custodian	文書管理責任機関
4.1.4.2	assignedCustodian	
4.1.4.3	representedCustodianOrganization	
4.1.4.4	id	保険医療機関番号
4.1.4.4.1	@root	保険医療機関番号を表す OID
4.1.4.4.2	@extension	保険医療機関番号

4.1.5 法的認証者情報 (Legal Authenticator)

この文書の法的な認証者の情報を表す。

/ClinicalDocument/legalAuthenticator

No	要素・属性	値
4.1.5.1	legalAuthenticator	
4.1.5.2	time	報告年月日
4.1.5.2.1	@value	[YYYYMMDD]形式。例: 20070116
4.1.5.4	signatureCode	署名コード
4.1.5.4.1	@code	S
4.1.5.5	assignedEntity	法的認証者
4.1.5.6	id	法的認証者の ID(使用しない)
4.1.5.6.1	@nullFlavor	NI

4.1.5.7	assignedPerson	法的認証者個人情報
4.1.5.8	name	法的認証者氏名
4.1.5.9	family	法的認証者氏名 姓
4.1.5.9.1	text()	例: 山本
4.1.5.10	given	法的認証者氏名 名
4.1.5.10.1	text()	例: 太郎

4.2 CDA ボディ部

以下の4つのセクションで構成する。記述レベルは人が解釈可能なテキスト表現を持つCDAレベル2とする。セクションの構成は、紙の様式に従う。

- 患者情報セクション
- 発症と経過セクション
- 症状・所見及び治療セクション
- 医療上の問題点セクション

4.2.1 患者情報セクション

以下の項目を含む。

- 9.患者診断時の年齢
- 13.発症時都道府県
- 14.発病年月日
- 15.初診年月日
- 16.保険種別
- 17.障害者手帳
- 18.介護保険
- 19.生活状況(社会活動)
- 20.生活状況(日常生活)
- 21.家族歴
- 22.受診状況

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.1.1	section	セクション情報
4.2.1.2	code	セクションコード(患者情報セクション)
4.2.1.2.1	@code	コードのニーモニック
4.2.1.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.1.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.1.3	title	セクションタイトル
4.2.1.3.1	text()	患者情報

4.2.2 発症と経過セクション

以下の項目を含む。

- 23.発症と経過

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.2.1	section	セクション情報
4.2.2.2	code	セクションコード(発症と経過セクション)
4.2.2.2.1	@code	コードのニーモニック
4.2.2.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.2.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.2.3	title	セクションタイトル
4.2.2.3.1	text()	発症と経過
4.2.2.4	text	発症と経過のテキスト表現
4.2.2.4.1	text()	

4.2.3 症状・所見および治療セクション

以下の項目を含む。

- 24.検査所見
- 25.腎生検診断
- 26.治療内容と反応性
- 27.鑑別診断

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.3.1	section	セクション情報
4.2.3.2	code	セクションコード(症状・所見および治療)
4.2.3.2.1	@code	コードのニーモニック
4.2.3.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.3.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.3.3	title	セクションタイトル
4.2.3.3.1	text()	症状・所見及び治療
4.2.3.4	text	診断方法のテキスト表現
4.2.3.4.1	text()	
4.2.3.5	component	
4.2.3.6	section	サブセクション(検査所見)
4.2.3.7	code	セクションコード(検査所見)
4.2.3.7.1	@code	コードのニーモニック
4.2.3.7.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.3.7.3	@displayName	コードの表示名
4.2.3.8	title	サブセクションタイトル
4.2.3.8.1	text()	検査所見
4.2.3.9	text	検査所見のテキスト表記
4.2.3.9.1	text()	
4.2.3.10	component	
4.2.3.11	section	サブセクション(腎生検診断)
4.2.3.12	code	セクションコード(腎生検診断)
4.2.3.12.1	@code	コードのニーモニック
4.2.3.12.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.3.12.3	@displayName	コードの表示名
4.2.3.13	title	サブセクションタイトル
4.2.3.13.1	text()	腎生検診断
4.2.3.14	text	腎生検診断のテキスト表記
4.2.3.14.1	text()	
4.2.3.15	component	
4.2.3.16	section	サブセクション(治療内容および反応性)
4.2.3.17	code	セクションコード(治療内容および反応性)
4.2.3.17.1	@code	コードのニーモニック
4.2.3.17.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.3.17.3	@displayName	コードの表示名
4.2.3.18	title	サブセクションタイトル
4.2.3.18.1	text()	治療内容及び反応性
4.2.3.19	text	治療内容及び反応性のテキスト表記
4.2.3.19.1	text()	
4.2.3.20	component	
4.2.3.21	section	サブセクション(鑑別診断)
4.2.3.22	code	セクションコード(鑑別診断)

4.2.3.22.1	@code	コードのニーモニック
4.2.3.22.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.3.22.3	@displayName	コードの表示名
4.2.3.23	title	サブセクションタイトル
4.2.3.23.1	text()	鑑別診断
4.2.3.24	text	鑑別診断のテキスト表記
4.2.3.24.1	text()	

4.2.4 医療上の問題点セクション

以下の項目を含む。

- 28. 医療上の問題点

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.4.1	section	セクション情報
4.2.4.2	code	セクションコード(医療上の問題点)
4.2.4.2.1	@code	コードのニーモニック
4.2.4.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.4.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.4.3	title	セクションタイトル
4.2.4.3.1	text()	医療上の問題点
4.2.4.4	text	医療上の問題点のテキスト表現
4.2.4.4.1	text()	

5. サンプルXML

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:voc="urn:hl7-org:v3/voc" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-
instance" xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../schemas/GDA_POCD_MT900040JP01.xsd">
<!--
*****
CDA Header
*****
-->
<typeId root="2.16.840.1.113883.1.3" extension="POCD_HD000040"/>
<id nullFlavor="NI"/>
<code code="10101" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.1000" displayName="ネフローゼ症候群臨床個人調査票東京都"/>
<title>ネフローゼ症候群 臨床個人調査票</title>
<effectiveTime value="20090209"/>
<confidentialityCode code="N" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.25"/>
<!-- ***** 患者情報 ***** -->
<recordTarget>
  <patientRole>
    <patient>
      <id nullFlavor="NI"/>
      <addr use="H">
        <state>東京都</state>
        <city>新宿区</city>
        <streetAddressLine>西新宿2-5</streetAddressLine>
      </addr>
      <telecom value="tel:(03)1111-1111" use="H" />
      <name use="IDE">
        <family>東都</family>
        <given>花子</given>
      </name>
      <name use="SYL">
        <family>とうと</family>
        <given>はなこ</given>
      </name>
      <administrativeGenderCode code="F" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.1"/>
      <birthTime value="19770801"/>
      <birthplace>
        <place>
          <addr use="TMP">
            <state>東京都</state>
          </addr>
        </place>
      </birthplace>
    </patient>
  </patientRole>
</recordTarget>
<!-- ***** 作成医師情報 ***** -->
<author>
  <time value="20090209"/>
  <assignedAuthor>
    <id nullFlavor="NI"/>
    <assignedPerson>
      <name>
        <family>山本</family>
        <given>太郎</given>
      </name>
    </assignedPerson>
    <representedOrganization>
      <name>東都病院</name>
      <telecom value="tel:(03)3333-3333" />
    </representedOrganization>
  </assignedAuthor>
</author>

```

```

    <addr>
      <state>東京都</state>
      <city>新宿区</city>
      <streetAddressLine>百人町1-10</streetAddressLine>
    </addr>
  </representedOrganization>
</assignedAuthor>
</author>
<!-- ***** 文書管理責任組織情報 ***** -->
<custodian>
  <assignedCustodian>
    <representedCustodianOrganization>
      <id root="1.2.392.200119.9.1.1" extension="1234567890" />
    </representedCustodianOrganization>
  </assignedCustodian>
</custodian>
<!-- ***** 法的認証者情報 ***** -->
<legalAuthenticator>
  <time value="20090209" />
  <signatureCode code="S" />
  <assignedEntity>
    <id nullFlavor="NI" />
    <assignedPerson>
      <name>
        <family>山本</family>
        <given>太郎</given>
      </name>
    </assignedPerson>
  </assignedEntity>
</legalAuthenticator>
<!--
*****
CDA Body
*****
-->
  <component>
    <structuredBody>
<!--
*****
患者情報セクション
*****
-->
  <component>
    <section>
      <code code="S810001" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000" />
      <title>患者情報</title>
      <text>
        <table>
          <tbody>
            <tr><th>年齢</th><td>満32歳</td></tr>
            <tr><th>発病時在住都道府県</th><td>東京都</td></tr>
            <tr><th>発病年月</th><td>平成21年01月</td></tr>
            <tr><th>初診年月日年月</th><td>平成21年02月01日</td></tr>
            <tr><th>保険種類</th><td>2. 組</td></tr>
            <tr><th>身体障害者手帳</th><td>なし</td></tr>
            <tr><th>生活状況社会活動</th><td>1. 就労</td></tr>
            <tr><th>生活状況日常生活</th><td>1. 正常</td></tr>
            <tr><th>家族歴</th><td>2. なし</td></tr>
            <tr><th>受診状況</th><td>1. 主に入院</td></tr>
          </tbody>
        </table>
      </text>
    </section>
  </component>

```

```

</text>
</section>
</component>
<!--
*****
発症と経過セクション
*****
-->
<component>
<section>
<code code="S810037" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
<title>発症と経過</title>
<text>平成20年7月くらいから倦怠感と全身にむくみが発生。平成21年8月に診断に訪れ、尿検査及び<br/>
血液検査の結果ネフローゼ症候群と診断しステロイド剤を投与中であるが、寛解には至らない。
</text>
</section>
</component>
<!--
*****
症状・所見及び治療セクション
*****
-->
<component>
<section>
<code code="S810012" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
<title>症状・所見及び治療</title>
<component>
<section>
<code code="S810064" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
<title>検査所見</title>
<text>
<table>
<tbody>
<tr>
<th></th><th></th><th>初診時</th><th>診断時</th><th>申請時</th><th>最近6ヶ月以内</th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>平成20年8月10日</th><th>平成20年9月1日</th><th>平成20年12月3日</th><th>平成21年02月
28日</th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>1日尿蛋白</th><th>4g/日</th><th>4.5g/日</th><th>4g/日</th><th>3.5g/日</th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>3</th><th>視野</th><th>4</th><th>視野</th><th>3</th><th>視野</th><th>3</th><th>視野</th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>血清総蛋白</th><th>5.3g/dl</th><th>5.3g/dl</th><th>5.5g/dl</th><th>5.5g/dl</th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>血清アルブミン</th><th>2.6g/dl</th><th>2.5g/dl</th><th>2.6g/dl</th><th>2.7g/dl</th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>総コレステロール</th><th></th><th></th><th></th><th></th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>270mg/dl</th><th>300mg/dl</th><th>290mg/dl</th><th>290mg/dl</th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>血清クレアチニン</th><th></th><th></th><th></th><th></th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>2.5mg/dl</th><th>2.6mg/dl</th><th>2.5mg/dl</th><th>2.5mg/dl</th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>クレアチニン・クリアランス</th><th>50ml/分</th><th>40ml/分</th><th>45ml/分</th><th>50ml/分</th></tr>
</tr></tbody></table>
<tr>
<th></th><th></th><th>浮腫</th><th>有</th><th>有</th><th>有</th><th>有</th></tr>
<tr>
<th></th><th></th><th>血圧</th><th>140/90</th><th>141/90</th><th>143/88</th><th>135/85</th></tr>
</tbody>
</table>
</text>
</section>
</component>
<component>
<section>
<code code="S810023" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
<title>腎生検診断</title>
<text>
<table>
<tbody>
<tr>
<td></td><td>腎生検診断</td><td>平成21年02月01日</td></tr>

```

```

    <tr><td>組織病型</td><td>巣状糸球体硬化型</td></tr>
  </tbody>
</table>
</text>
</section>
</component>
<component>
<section>
<code code="S810052" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
<title>具体的な治療内容及びその反応性</title>
<text>
<table>
<tbody>
<tr><td>具体的な治療内容及びその反応性について記載してください</td></tr>
<tr><td>副腎ステロイド療法</td><td>有</td><td>プレドニン 40mg 8週 30mg8週 20mg 8</td></tr>
<tr><td>免疫抑制薬療法</td><td>無</td><td></td></tr>
<tr><td>ステロイド依存性</td><td>無</td></tr>
<tr><td>シクロスポリン依存性</td><td>無</td></tr>
<tr><td>抗血小板薬</td><td>無</td></tr>
<tr><td>アンジオテンシン返還酵素阻害薬</td><td>無</td></tr>
<tr><td>アンジオテンシンレセプター拮抗薬</td><td>無</td></tr>
<tr><td>血液浄化法</td><td>無</td></tr>
<tr><td>その他</td><td></td></tr>
</tbody>
</table>
</text>
</section>
</component>
<component>
<section>
<code code="S810009" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
<title>鑑別診断</title>
<text>鑑別診断(二次性ネフローゼを否定する根拠) <br/>
腎生検組織所見
</text>
</section>
</component>
</section>
</component>
<!--
*****
医療上の問題点セクション
*****
-->
<component>
<section>
<code code="S810056" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
<title>医療上の問題点</title>
<text>医療上の問題点<br/>特にはない</text>
</section>
</component>
</structuredBody>
</component>
</ClinicalDocument>

```

6. XML スキーマ

CDA_POCD_MT900040JP01.xsd

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<!-- edited with XMLSPY v2004 rel 3 U (http://www.xmlspy.com) by Bob Dolin (HL7 CDA TC) -->
<xs:schema targetNamespace="urn:hl7-org:v3" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema" xmlns="urn:hl7-org:v3"
  xmlns:mif="urn:hl7-org:v3/mif" elementFormDefault="qualified">
  <!-- xs:include schemaLocation="POCD_MT900040.xsd" / -->
  <xs:include schemaLocation="POCD_MT900040JP01.xsd"/>
  <xs:element name="ClinicalDocument" type="POCD_MT900040JP01.ClinicalDocument"/>
</xs:schema>

```

POCD_MT900040JP01.xsd

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<xs:schema xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema" targetNamespace="urn:hl7-org:v3"
  elementFormDefault="qualified" xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:mif="urn:hl7-org:v3/mif"><!--
*****
* XML schema for message type POCD_MT900040JP01.
* Source information:
*   Rendered by: RoseTree 3.0.19
*   Rendered on:
* HMD was rendered into XML using software provided to HL7 by Beeler Consulting LLC.
* HMD to MIF Transform: $Id: RoseTreeHmdToMIFStaticModel.xsl,v 1.12 2005/07/19 04:27:26 Imckenzi Exp $
* Base transform: $Id: ConvertBase.xsl,v 1.2 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp $
* Package Id Conversion: $Id: TransformPackageIds.xsl,v 1.3 2005/07/31 05:19:52 Imckenzi Exp $
* HTML to MIF markup: $Id: HtmlToMIFMarkup.xsl,v 1.2 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp $
* Flat to Serialization Transform: $Id: MIFStaticModelFlatToSerialization.xsl,v 1.3 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp $
* Fix Names Transform: $Id: FixMifNames.xsl,v 1.6 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp $
* Base transform: $Id: ConvertBase.xsl,v 1.2 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp $
* Package Id Conversion: $Id: TransformPackageIds.xsl,v 1.3 2005/07/31 05:19:52 Imckenzi Exp $
*
* Generated by XMLITS version 2.0
* MIF to XSD Transform $Id: StaticMifToXsd.xsl,v 1.25 2005/07/09 20:20:15 Imckenzi Exp $
* Package Id Conversion: $Id: TransformPackageIds.xsl,v 1.3 2005/07/31 05:19:52 Imckenzi Exp $
*
* Copyright (c) 2002, 2003, 2004, 2005 Health Level Seven. All rights reserved.
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without
* modification, are permitted provided that the following conditions
* are met:
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer.
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
* documentation and/or other materials provided with the distribution.
* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software
* must display the following acknowledgement:
* This product includes software developed by Health Level Seven
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY HEALTH LEVEL SEVEN, INC. AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND
* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
* ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
* FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
* DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
* OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
* LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
* OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
* SUCH DAMAGE.
*****
-->
<xs:annotation>
  <xs:documentation>Generated using schema builder version 2.0. Stylesheets:
  HMD was rendered into XML using software provided to HL7 by Beeler Consulting LLC.
  HMD to MIF Transform: $Id: RoseTreeHmdToMIFStaticModel.xsl,v 1.12 2005/07/19 04:27:26 Imckenzi Exp $

```